



編集発行所 990 山形市鉄砲町一丁目 15-64 山形県立山形西高等学校 電話 41-3504 振替山形 5-995番

新校舎完成にあたって

ご協力に感謝

嬰鳴同窓会長 相沢 栄



同窓会員のみなさまには常日頃心温まるお力添えをいただきまして、まことにありがたく厚く御礼を申し上げます。今年で会員は二万人を越え四代から五代にかけて同じ西高で学んでいる家族も多いと伺っております。このように歴史と伝統ある西高が、去る六月二十五日創立九十三周年を迎えました。式典後恒例のクラス対抗合唱コンクールが県民会館で華々しく



同窓会員のみなさまには、母校のために日頃何かとご支援を賜り、篤く御礼を申し上げます。昨春高校に赴任をして、ちょうど一サイクル経験をしたところで、素晴らしい生徒諸君と熱心な職員の方々、また温かくご支援くださる同窓会、後援会、PTAのみなさまがあつて、まさに櫻鳴の精神健在なりという感を深くしているところで、創立以来九十三周年、益々伝統の精神の高揚に努

学校長 沼澤 豊

いよいよ

飛躍を期して学校生活を充実してまいりたいと思っております。生徒諸君にはいろいろな機会に次のようなことを訴えています。部活、校友会活動、諸行事など、学校が用意している諸活動に意欲

で、校舎内外に生徒達の喚声ひびきわたっています。いきいきと輝いて各種活動に集中することで、日常の座学中心の授業からは得られない多くのものを身につけることが出来ます。協調の精神、個人と集団との関係、物事を組織する

力、創造することのよろこびなどがわかってきます。それらは将来をよりよく生きていく上で大きな財産になるものと信じます。先生方にお願していることは、学習面でも生活面でも妥協しない、厳しく指導する、同時に、叱るよりは励ましていただきたいという事です。各教科、各分掌、学年それぞれに、きめ細かな計画を着実に実行して下さい。そして、このことだと思っております。そして先生方の期待にみごとに応えている生徒の姿をうれしく思っております。伝統の櫻鳴精神健在で益々高揚するならば、本校の未来は洋々と拓けてくるものと確信を深めております。

同窓生のみなさんのご健勝とご活躍を祈念し、今後とも母校を温かく見守って下さいませようお願いいたします。

アトラクションの後、原田先生の乾杯の音頭で会食が始まりました。恩師の先生方にスピーチしていただいた時は、懐しさが胸が一

開催されました。さすが伝統ある西高合唱の底辺の広さを、身近に見せていただきました。与えられた課題曲と自由曲を二週間で歌いこなすその集中力は西高ならではの特色あるもので、学習にも大いに役立つものと評価をうけました。やはり女子校として北関東・東北一の成績を挙げているのも当然でございます。生徒達も心を一つにして精一杯演奏し、青春の熱き血を湧き立たせたことは、未長く忘れられない思い出となることと感を深くしました。一方念願の新校舎は昨年十月改築され普通教室のほか特別教室として家庭経営実習室・書道室・美

想的に積極的に取り組むことで、心身共に調和のとれた人間として成長してもらいたいということ。三十三回目の創立記念合唱コンクールが先日開催され、県民会館は美しい歌声と熱気に充たされました。今回は校内総体の第一日目

とは、まことに感無量でございます。皆様からは九十周年記念事業として、多大のご寄付を頂戴いたしました。これまでに協力を賜り、館の建設のみならず、会館には同窓会の活動の拠点として事務局を作ってください。今以上に組織化をはかるとともに、母校に貢献できる会の運営をはかってまいりたいと願っているところでございます。最後にになりましたが、同窓会名簿がみなさまのご協力によりまして、七月中旬に完成しました。ご満足いただけるものでありますよう願っております。どうか会員の皆様には、同窓会の新しい歩みにいろいろご助言をいただけますよう、お願いいたします。ご挨拶いたします。

思えば、私たちが生まれ育った山形は、山紫水明の言葉通り、豊かな大地に恵まれ、風光明媚な名所に囲まれています。このような自然の中で、伝統ある山形西高に籍を置き、巣立つてから二十余の歳月が流れてしまいました。総会お当番の知らせをいただいた時は、ひたすら驚き、混惑してしまいました。学び舎を共にした旧友たちに会えるという期待で胸が膨らんだのもまた事実でした。早速山形市内に在住する45年・46年卒29名で準備委員会を結成しました。第一回目の準備委員会は、なんと楽しい場面の連続でした。皆卒業以来、まさに20年振りの再会でした。環境や価値観こそ多種多様なメンバーでしたが、共通していたのは、懐しい母校を受取る気持ち。青春の中でも、一際純

当日は雨がそぼ降り、当番一同心配致しましたが、会場はなんと500余名の人々で埋まり、優雅な櫻鳴の雰囲気満ち満ちておりました。会長の相沢様のお話や御挨拶に始まり、議事、祝賀式典と滞りなく進行して行きます。そして会が最高潮に達したのは、なんと加賀山和香さんの独唱でした。夫君の作曲家長谷川勉氏の奏でるピアノに合わせ、次々と美しいソプラノが響き渡ります。ウィーンの民族衣装が一際映えて会場の溜息を誘いました。曲の美しさ、声の豊かさだけではありません。合間に語られるお話の楽しい出や、最近母が子に童謡を歌い聴かせる場面が少なくなったことに對する憂い等、色々と考えさせられることの多い内容でした。

杯になりました。このようにして、楽しい時は瞬く間に過ぎ去り、校歌を斉唱して閉会となりました。後日、各方面から多大なお誉めの言葉を頂戴して恐縮した次第ですが、未熟な私たちがここまで頑張ることができたのは、偏に諸先輩方の御協力のお蔭でした。ポスターを貼っていたいたり、チケットを購入していただいたり、校券にいとまがないほど色々な場面で助けていただきました。お当番を経験させていただいて、櫻鳴の絆の深さを再確認したと思います。はからずも、総会準備中に46年卒青木智子さんが詠んだ。人の世も三寒四温のありにけり。という句が私たちの気持ちを表してくれました。本当に櫻鳴の一員であることの幸せを認識し、次の世代を見守る責任すら感じたこの一年でした。最後に、櫻鳴同窓会が益々盛況となり、発展しますよう、心よりお祈り致します。

(昭和45年西高卒 当番学年 吉村美栄子記)

屋上より望む第二校舎と理科棟

六月に入り、今夏初めて蔵王を一粒に輝いていたあの頃を大切に思う気持ち。言葉に出さずとも、共通の思い出を分かち合う者同士、一つの目標に向かって邁進を始めたのでした。友が友に呼びかけ、全国各地の学友にお当番の旨を知らせました。平成元年度、昭和63年度お当番の方々等に、総会準備のノウハウを逐一教えていただきました。校内理事の先生方、会長様、副会長様方も又、懇切丁寧に御指導して下さいました。

さらには恵まれたことに、45年卒にソプラノ歌手の加賀山和香さん、46年卒に七宝焼作家の上沼雄子さんがおり、それぞれの分野で大活躍していらっしゃいました。上沼さんはポスター、チケット、プログラムを格調高いデザインに仕上げてくださいました。また会場のオーナメントもまた事実でした。

早速山形市内に在住する45年・46年卒29名で準備委員会を結成しました。第一回目の準備委員会は、なんと楽しい場面の連続でした。皆卒業以来、まさに20年振りの再会でした。環境や価値観こそ多種多様なメンバーでしたが、共通していたのは、懐しい母校を受取る気持ち。青春の中でも、一際純

当日は雨がそぼ降り、当番一同心配致しましたが、会場はなんと500余名の人々で埋まり、優雅な櫻鳴の雰囲気満ち満ちておりました。会長の相沢様のお話や御挨拶に始まり、議事、祝賀式典と滞りなく進行して行きます。そして会が最高潮に達したのは、なんと加賀山和香さんの独唱でした。夫君の作曲家長谷川勉氏の奏でるピアノに合わせ、次々と美しいソプラノが響き渡ります。ウィーンの民族衣装が一際映えて会場の溜息を誘いました。曲の美しさ、声の豊かさだけではありません。合間に語られるお話の楽しい出や、最近母が子に童謡を歌い聴かせる場面が少なくなったことに對する憂い等、色々と考えさせられることの多い内容でした。

杯になりました。このようにして、楽しい時は瞬く間に過ぎ去り、校歌を斉唱して閉会となりました。後日、各方面から多大なお誉めの言葉を頂戴して恐縮した次第ですが、未熟な私たちがここまで頑張ることができたのは、偏に諸先輩方の御協力のお蔭でした。ポスターを貼っていたいたり、チケットを購入していただいたり、校券にいとまがないほど色々な場面で助けていただきました。お当番を経験させていただいて、櫻鳴の絆の深さを再確認したと思います。はからずも、総会準備中に46年卒青木智子さんが詠んだ。人の世も三寒四温のありにけり。という句が私たちの気持ちを表してくれました。本当に櫻鳴の一員であることの幸せを認識し、次の世代を見守る責任すら感じたこの一年でした。最後に、櫻鳴同窓会が益々盛況となり、発展しますよう、心よりお祈り致します。

(昭和45年西高卒 当番学年 吉村美栄子記)

屋上より望む第二校舎と理科棟

六月に入り、今夏初めて蔵王を一粒に輝いていたあの頃を大切に思う気持ち。言葉に出さずとも、共通の思い出を分かち合う者同士、一つの目標に向かって邁進を始めたのでした。友が友に呼びかけ、全国各地の学友にお当番の旨を知らせました。平成元年度、昭和63年度お当番の方々等に、総会準備のノウハウを逐一教えていただきました。校内理事の先生方、会長様、副会長様方も又、懇切丁寧に御指導して下さいました。

さらには恵まれたことに、45年卒にソプラノ歌手の加賀山和香さん、46年卒に七宝焼作家の上沼雄子さんがおり、それぞれの分野で大活躍していらっしゃいました。上沼さんはポスター、チケット、プログラムを格調高いデザインに仕上げてくださいました。また会場のオーナメントもまた事実でした。

早速山形市内に在住する45年・46年卒29名で準備委員会を結成しました。第一回目の準備委員会は、なんと楽しい場面の連続でした。皆卒業以来、まさに20年振りの再会でした。環境や価値観こそ多種多様なメンバーでしたが、共通していたのは、懐しい母校を受取る気持ち。青春の中でも、一際純

当日は雨がそぼ降り、当番一同心配致しましたが、会場はなんと500余名の人々で埋まり、優雅な櫻鳴の雰囲気満ち満ちておりました。会長の相沢様のお話や御挨拶に始まり、議事、祝賀式典と滞りなく進行して行きます。そして会が最高潮に達したのは、なんと加賀山和香さんの独唱でした。夫君の作曲家長谷川勉氏の奏でるピアノに合わせ、次々と美しいソプラノが響き渡ります。ウィーンの民族衣装が一際映えて会場の溜息を誘いました。曲の美しさ、声の豊かさだけではありません。合間に語られるお話の楽しい出や、最近母が子に童謡を歌い聴かせる場面が少なくなったことに對する憂い等、色々と考えさせられることの多い内容でした。

杯になりました。このようにして、楽しい時は瞬く間に過ぎ去り、校歌を斉唱して閉会となりました。後日、各方面から多大なお誉めの言葉を頂戴して恐縮した次第ですが、未熟な私たちがここまで頑張ることができたのは、偏に諸先輩方の御協力のお蔭でした。ポスターを貼っていたいたり、チケットを購入していただいたり、校券にいとまがないほど色々な場面で助けていただきました。お当番を経験させていただいて、櫻鳴の絆の深さを再確認したと思います。はからずも、総会準備中に46年卒青木智子さんが詠んだ。人の世も三寒四温のありにけり。という句が私たちの気持ちを表してくれました。本当に櫻鳴の一員であることの幸せを認識し、次の世代を見守る責任すら感じたこの一年でした。最後に、櫻鳴同窓会が益々盛況となり、発展しますよう、心よりお祈り致します。

(昭和45年西高卒 当番学年 吉村美栄子記)

屋上より望む第二校舎と理科棟

六月に入り、今夏初めて蔵王を一粒に輝いていたあの頃を大切に思う気持ち。言葉に出さずとも、共通の思い出を分かち合う者同士、一つの目標に向かって邁進を始めたのでした。友が友に呼びかけ、全国各地の学友にお当番の旨を知らせました。平成元年度、昭和63年度お当番の方々等に、総会準備のノウハウを逐一教えていただきました。校内理事の先生方、会長様、副会長様方も又、懇切丁寧に御指導して下さいました。

さらには恵まれたことに、45年卒にソプラノ歌手の加賀山和香さん、46年卒に七宝焼作家の上沼雄子さんがおり、それぞれの分野で大活躍していらっしゃいました。上沼さんはポスター、チケット、プログラムを格調高いデザインに仕上げてくださいました。また会場のオーナメントもまた事実でした。

早速山形市内に在住する45年・46年卒29名で準備委員会を結成しました。第一回目の準備委員会は、なんと楽しい場面の連続でした。皆卒業以来、まさに20年振りの再会でした。環境や価値観こそ多種多様なメンバーでしたが、共通していたのは、懐しい母校を受取る気持ち。青春の中でも、一際純

当日は雨がそぼ降り、当番一同心配致しましたが、会場はなんと500余名の人々で埋まり、優雅な櫻鳴の雰囲気満ち満ちておりました。会長の相沢様のお話や御挨拶に始まり、議事、祝賀式典と滞りなく進行して行きます。そして会が最高潮に達したのは、なんと加賀山和香さんの独唱でした。夫君の作曲家長谷川勉氏の奏でるピアノに合わせ、次々と美しいソプラノが響き渡ります。ウィーンの民族衣装が一際映えて会場の溜息を誘いました。曲の美しさ、声の豊かさだけではありません。合間に語られるお話の楽しい出や、最近母が子に童謡を歌い聴かせる場面が少なくなったことに對する憂い等、色々と考えさせられることの多い内容でした。

杯になりました。このようにして、楽しい時は瞬く間に過ぎ去り、校歌を斉唱して閉会となりました。後日、各方面から多大なお誉めの言葉を頂戴して恐縮した次第ですが、未熟な私たちがここまで頑張ることができたのは、偏に諸先輩方の御協力のお蔭でした。ポスターを貼っていたいたり、チケットを購入していただいたり、校券にいとまがないほど色々な場面で助けていただきました。お当番を経験させていただいて、櫻鳴の絆の深さを再確認したと思います。はからずも、総会準備中に46年卒青木智子さんが詠んだ。人の世も三寒四温のありにけり。という句が私たちの気持ちを表してくれました。本当に櫻鳴の一員であることの幸せを認識し、次の世代を見守る責任すら感じたこの一年でした。最後に、櫻鳴同窓会が益々盛況となり、発展しますよう、心よりお祈り致します。

(昭和45年西高卒 当番学年 吉村美栄子記)



平成3年度東京支部総会

晴天に恵まれた7月7日(日)七夕の日、一年に一度のめぐり合いのこの日に、沼澤豊校長先生、恩師の原田英治先生、草壁喜一郎先生、同窓会本部より相沢栄会長、木村洋子先生を来賓としてお迎えし、これまで最高の290名の方々の集まりをいただき、大変盛大に東京支部総会が開かれました。

9年間にわたり、現在の東京支部の形を作り上げる事に尽力くださった大宮前支部長の、かけがえないすばらしい体験、なによりもしあわせでした。とお言葉に、しあわせを頂いたのはむしろ私達会員の方です、と気づきました。先生はこれからは本部と支部の両方の掛け橋として私達を見守ってくださることでしよう。校長先生のお話に、現在の西高生のかんばりをうかがい、また、昔の口調そのままの恩師の先生方のお声に教室にいるような錯覚をおぼえるような、なつかしくなごやかな雰囲気の中、総会次第が進行しました。また、長年にわたり支部で尽力いただいた、大正11年卒の最高齢のお二人のご紹介があり、大先輩の、ほほえましいお元気なお姿を、皆で称え合いました。

アトラクションは、19年卒の管幸子さんのご子息とその仲間による「読光日本交響楽団のメンバーによるモーツァルトのフルートカレルテット」と題して、モーツァルトにまつわるお話を交えながらの優しいクラシックの調べに、会食のあとの優雅で心地よいひとときを過ごさせていただきました。

さいごに、44年卒の榎谷博子さんのご指導により、椰子の実・この道などのなつかしい数曲を、広い会場がひとつとなつて歌い、楽しい今年の会を閉じました。

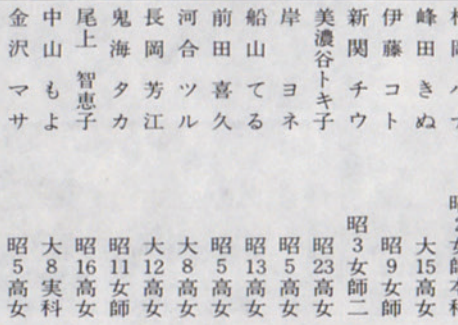
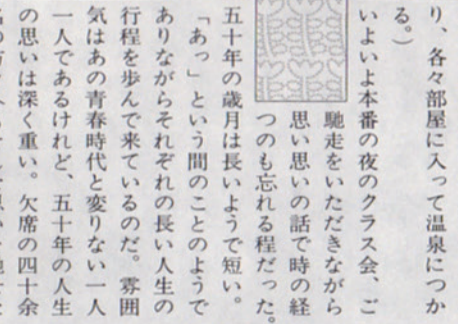
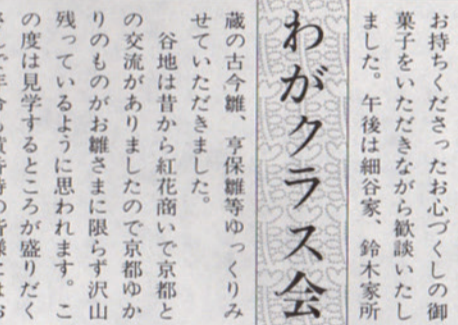
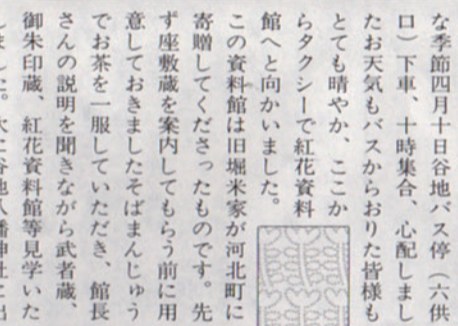
今年一月、同じ学年の人達を捜し、支部の存在と総会運営の意義を説明する事から始めて半年間、何度か集まって準備を進めてきました。17年ぶりに出会えた彼女達は、中堅として活躍中のキャリアウーマンであったり、次の時代を担う子供達を一生懸命に育てている最中の賢くも頼もしいお母さん達でした。皆、学校の役員を進んで引き受けてたり、地域活動に積極的に参加している姿に、さすがは天下

の西高卒業生、ひとりひとりがそれぞれの生活の中で次の時代を創り続けている、大きなエネルギーを感じました。また、高校時代、部活動で一緒だった、パワフルな先輩方や、昨年、一昨年と幹事を努められた先輩方に、細かい事を何度もお尋ねしながら、やっとな開会にこぎつけました。先輩の方々のこのような再会がともうれしくて、一生懸命この会の準備をしました。当日は朝早くから私達の学年37名がスタッフとして活動し、それぞれの係でくれた才能を発揮してくれました。神尾支部長はじめ、役員みな様とは半年間密着してお仕事をさせていただきました。一度にこんなにたくさんのお話を聞いて、心配りなごり合う事ができて、忙しいながらも本当に充実した得難い半年間をみな様と共有できました。心より感謝申し上げます。

昭和十一年卒業の私たち学校を出てから五十年以上過ぎてしまいました。クラス会はクラスを八つに分けて一年交替で当番をいたしておられます。近年では殆ど毎年クラス会をひらいておられます。平成三年に七年ぶりに西郡の私達に当番がまわってまいりました。

最近テレビや新聞等で宣伝している各地の雛祭り節句の時季になりますと観光団で街は活気あふいており、地元私達、お雑談を中心として計画してみようと思っておりました。青葉若葉の爽やかな季節四月十日谷地バス停(六供口)下車、十時集合、心配しましたお天気もバスから降りた皆様もとても晴やか、ここからタクシーで紅花資料館へと向かいました。

この資料館は旧堀米家が河北町に寄贈してくださったものです。先ず座敷蔵を案内してもらい前に用意しておきましたそばまんじゅうでお茶を一服していただき、館長さんの説明を聞きながら武者蔵、御朱印蔵、紅花資料館等見学いたしました。次に谷地八幡神社に出発いたしました。国の重要無形文化財、林家舞楽、貴重な一人舞(燕歩)を鑑賞いたし、又林家の



寒河江西村山支部総会を終えて

何よりも心配していましたが雨もどやどや晴れ上がり、第一に喜び合いました。会場の朝日自然観はスッキリと白く光り、空高く広がるブナ林の囁きも、一際爽やかに聞えました。

平成二年十月十四日、遠く山形より相沢会長、赤間副会長、栗野先生のお出でを戴き、更に会員七十一名の皆様、悪路にもかかわらずご参加下さいました。朝日自然観は、平成元年五月に町興し

のリゾートとしてオープンしたばかりの家族旅行村でございます。大自然のすばらしさが、人々の心に「ふるさと」を感じさせてくれると考へ企画致しました。朝日町会員の歓迎のテーマソングで和やかに開幕いたしました。新・旧の校歌では皆様若々しく歌われました。

来賓の方々から、お祝辞、同窓会のご様子、西高の現状などをお聞きいたしました。母校の発展ぶりに喜びを感じました。親しみの中に進行いたしました議

事終了。お待ちかねの会食タイムです。赤いスターキングとふじりんごのジュース、朝日ワインで、お話し合いはつきません。四名の方々のテーブルスピーチに耳を傾け合いました。同級生同士で言葉を添え合い、懐しさにドツと笑い合ったり。それぞれ、当時の歯を食いしばった辛さは青春時代の楽しい思い出であり、心を支える励みとなって鮮明に生きています。

とを感じました。昼休みに西高のビデオ放映、自由散策。最後に四十分間、最上川舟歌をお習いいたしました。二年に一度の総会で生き方を学び合い、変らない友情の絆に生き喜びを感じました。

ご協力下さいましたご参会の皆様まことにありがとうございました。(当番地区 朝日 鈴木キヨ子)

平成三年五月二十四日(金)晴、今日は、高女いざよい会。の卒業五十周年記念クラス会の第一日目。山形方面からは十八名、東京方面九名(内一名は京都)盛岡、仙台より三名、合計三十名が福島駅に合流。卒業以来の顔もあり、久闊の話でもりもり、出発前の昼食時にはもうクラス会の様子。十三時福島駅より貸切りバスでレクライン見学に出発する。バスの中でも懐かしい話に花が咲く。土湯峠を

残を惜しみながら帰路についた。翌日は雨。昭和十六年高女卒 大宮文子

最高齢のお二人の
ご挨拶

大宮前支部長の
ご挨拶

わがクラス会

紅花資料館にて

裏磐梯山を背景に五色湖畔にて

鬼籍簿

平成3年度 総会
11月17日(日)
会場 オーナマホテル
入会費 3,500円

五十周年記念クラス会
平成三年五月二十四日(金)晴、今日は、高女いざよい会。の卒業五十周年記念クラス会の第一日目。山形方面からは十八名、東京方面九名(内一名は京都)盛岡、仙台より三名、合計三十名が福島駅に合流。卒業以来の顔もあり、久闊の話でもりもり、出発前の昼食時にはもうクラス会の様子。十三時福島駅より貸切りバスでレクライン見学に出発する。バスの中でも懐かしい話に花が咲く。土湯峠を

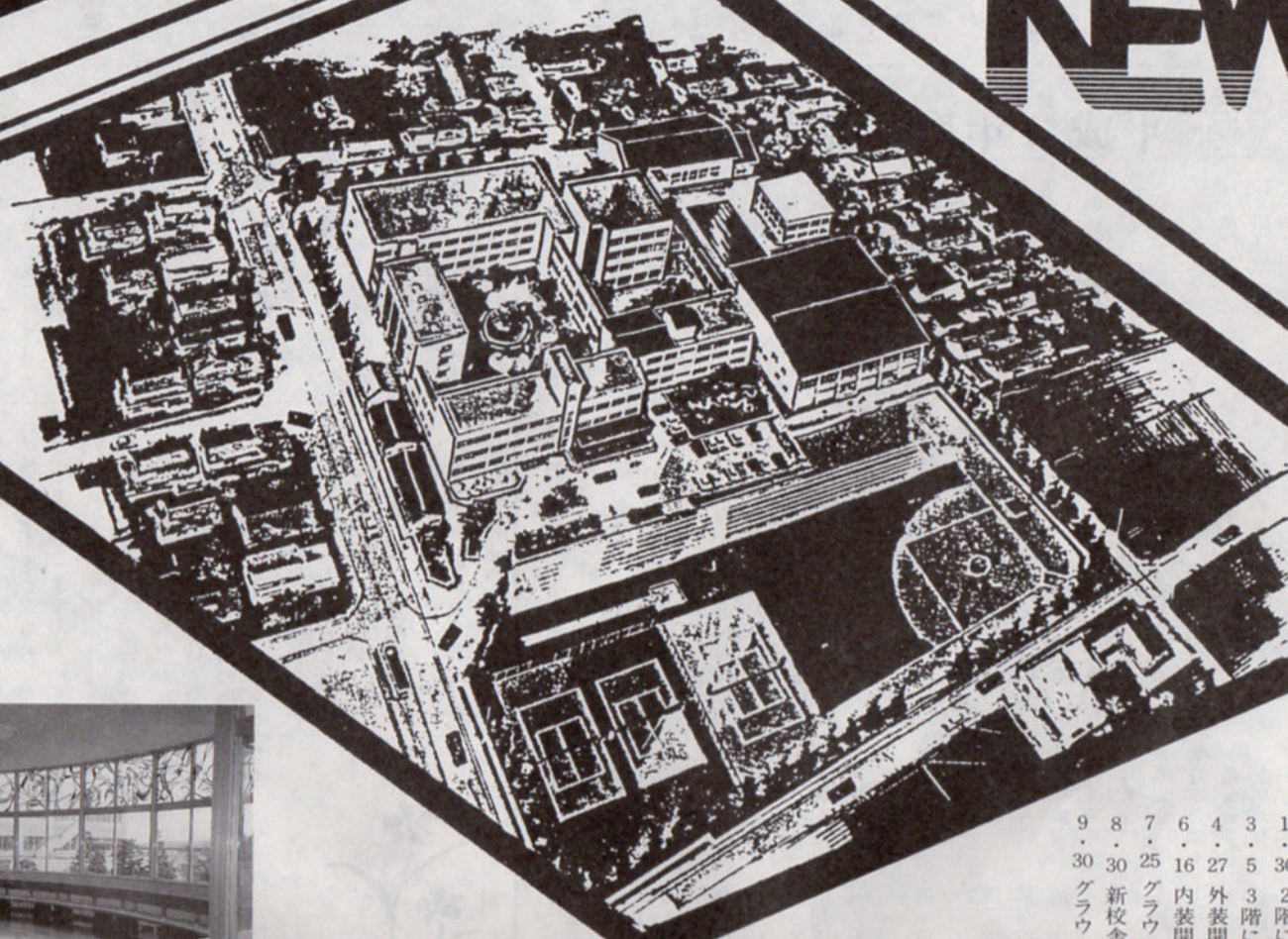
鬼籍簿
羽角 まさ 昭4高女
柿本 真佐子 昭31西高
高橋 てい 昭43技専
幸福 ひさ 昭16高女
中村 房江 昭8女師
太田 千代子 昭3女師
黒江 はまゑ 昭15女師
佐竹 みち 昭15女師
稲田 喜久子 昭22高女
松島 鶴子 昭15高女
村岡 ハナ 昭2女師本科
峰田 きぬ 昭15高女
伊藤 コト 昭9女師
新関 チウ 昭3女師二
美濃谷 トキ子 昭23高女
岸 ヨネ 昭5高女
船山 てる 昭13高女
前田 喜久 昭5高女
河合 ツル 昭8高女
長岡 芳江 昭12高女
鬼海 タカ 昭11女師
尾上 智恵子 昭16高女
中山 もよ 昭8実科
金沢 マサ 昭5高女
岸 信子 昭14高女
長谷川 艶 昭4高女
布川 キヨ 昭2女師
佐々木 むめ 昭2女師
猪又 せい 昭5高女
田苗 良子 昭33西高
齋藤 仁衛門 昭15職員
(敬称略)

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

新校舎完成

That's NEW

特集



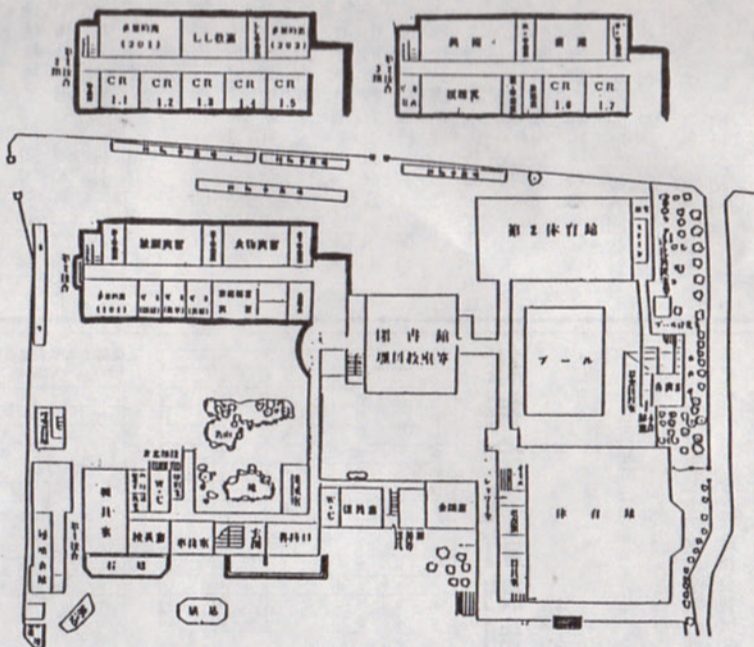
新校舎完成までのあゆみ

- 平成元 6・14 旧第三校舎解体
- 7・4 発掘作業開始
- 10・14 発掘作業終了
- 11・27 基礎土台着工
- 平成2 1・10 1階に着工
- 1・30 2階に着工
- 3・5 3階に着工
- 4・27 外装開始
- 6・16 内装開始
- 7・25 グラウンド整備開始
- 8・30 新校舎完成
- 9・30 グラウンド整備終了



装い新たな生徒ホール

新校舎校地及び校舎図



生徒感想文

執行部

新校舎の真白い壁の執行部に移り、部員の自覚も新たに、充実した執行部活動を送っております。側面の大きな黒板には執行部の1ヵ月ごとの予定が書かれており、各委員会とも仕事がスムーズに進められるようになりました。今まで資料が山積みされていた机の上も、大きな棚のおかげできれいになりました。棚は各委員会ごとに割り合て有効に活用しています。

冬も暖房が入るので快適に仕事ができ、また、明るい雰囲気で行部会を開けることが何よりもうれしいことです。

これからも、恵まれた環境を生かし、より充実した活動を通してよりよい学校づくりに貢献していきたいと思っております。

(井野敦子)

八十畳の書道室

書道部

書道部が今の新校舎の書道室へ移動したのは、昨年の十月のことでした。初めて足を踏み入れた時の印象は強烈でした。新しい畳の香り、旅館の大広間のような広さ、ととのった水道……。このような素晴らしい教室で、授業や部活動に参加できる、と考えると、体の奥からエネルギーがわき出てくるようでした。



そして、半年以上が過ぎました。旧校舎の時から比べると、部活動が一段と面白くなり、部員十七名は、はりきって筆をふるわせています。植松先生も以前にも増して熱心に指導してくださったり、美しい書画や文房具などで書道室を飾って私たちの目をたのしませてくれます。つくづく幸せだなあと、思います。今後も自分の納得する作品を書き続けたいです。

(須貝美香)

すばらしい設備の中で

放送部

私たち放送部員は今まで、20人近くの人数で、あの狭い放送室に入っていました。そうになると気分的にもだらだらしてしまい、活動があまり活発に行われなくなってきたのでした。

新しい校舎の放送室に足を踏み入れると、そこにはとてもすばらしい設備が待っていました。



視聴覚設備に恵まれた各教室

しい放送設備が沢山あって、最初使った人が覚えきれませんでした。また、発声練習などの活動を行う場所も、防音設備が備わっているのので、いくら大きな声を出して

も周りに迷惑をかけることはなくなりまし。

これからのこの放送室を大切に且つ有効に使用していきたいと思ひます。そしてこの設備に負けないよう頑張っていこうと思ひます。

(「嚶鳴」より)



家庭経営実習室の一角にあるスペース



調理室にて

新校舎とともに

美術部

新美術室は広い。この広さに美術部員はひたすら喜びをかみしめているのであります。旧校舎の美術室は「西高のチベット」との異名をとっていました。そんな教室でもいざ壊されるとなると悲しくなるものです。壁一面に絵を描いて教室全体を一つの作品に仕上げたかった。と、後悔の声があがりました。

絵を描く為に欠かせないもの、道具は勿論ですが、特に大きな作品を制作するのに一番必要なのは「場所」です。その点、新教室は部員全員が誰に遠慮することなく、悠々と自分の場所を確保して活動することが出来ます。

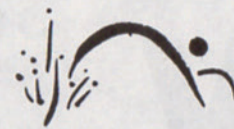
これからの美術部は、新しい美術室と共に、新しい活動を続けていきたいと思ひます。

(「嚶鳴」より)

職員動向

〈退職〉
鈴木 英一 (社会)
栗野 康夫 (理科)
加藤 隆 (英語)
菅野 武 (保体)
森谷 吉雄 (業務)
〈転入〉
田口 健一 (社会) 米沢興譲館へ
山川 繁夫 (英語) 南陽高へ
鈴木 和子 (保体) 県教育庁へ
桜井 慎子 (司書) 山辺高へ
〈転入〉
岩田 正夫 (社会) 新採
田口 忠宣 (社会) 山形東より
鹿野 陽子 (理科)
佐藤 誠 (英語) 赤湯高より
米野 和徳 (英語) 新採
高山 文夫 (保体) 東南教委より
武田 恵理子 (保体) 鶴岡家より
武田 慶子 (司書) 上山農高より
齋藤 操 (業務) 上山農高より

今年、長年西高の発展にご尽力賜りました五名の先生方がご退職なさった年でございます。18年間お勤め下さった栗野先生は生徒の人気No.1で、バレンタインデーで贈られるチョコの数は、常に最高でした。鈴木先生には母娘で教わったという方達も何人か居りました。登山部顧問30年動続で表彰を受けた加藤先生。ご退職後、世界の名峰へ挑戦されるのが夢とか。陸上連盟理事長も兼ねておられた菅野先生は今後も国体選手強化に携われるそうです。そして、なんと24年間西高にお勤め下さった森谷さん。懐しいお顔がどんと減っていき、寂しい限りではございますが、西高を去られてもお元気で、ご活躍下さいませようお祈り申し上げます。



平成2年度 校内合唱コンクール

〈総合〉
優勝 三年六組
課題曲A 「行こうふたたび」
自由曲 「天使と羊飼」
準優勝 三年五組
課題曲C 「Lepidoptera Stephanum」
自由曲 「ひたすらな道」より
「弦」
第三位 三年四組
課題曲A 「行こうふたたび」
自由曲 「ひたすらな道」より
「姫」
〈水田杯〉 三年六組
〈阿部杯〉 二年一組
〈嚶鳴同窓会杯〉 三年五組
〈クラスからひとこと〉
総合優勝 三年六組
私達が選んだ自由曲「天使と羊飼」は、「Gloria」始まり、「Gloria」

で終わる。「Gloria」とは、「栄光」という意味である。六月二十五日、三年六組四十二名は、まさに栄光を勝ち取ったのである。
栄光を勝ち取るための二週間、私達は地道な努力をした。学校中で二年六組と並んで一番暗くて、狭くて、汚いあの教室に寝ころんで体操をしたり、参考テープを聞きながら生物室で歌について話合ったり、体や手を動かして一生懸命歌に表情をつけたりしたことが、私達の最高の演奏の助けをしてくれた。
最後に、私が担任大滝先生のお言葉より、「毎年十八番目くらいのクラスが優勝するのである」
総合第二位 三年五組
いま、私はねがう
私はただの弦
ひとすじのせつなる弦で

ありたいと
私たちは、どのクラスよりも詩を大切にしたいと思えます。弦とは何なのか？物なのか心なのか。など、現代文の授業よりも数倍深く討論しました。幸い受験生の私達には心情を解し易い詩でした。皆さんには私たちの気持ちが伝わったでしょうか？
また、私たちの練習を聞いて下さった某数学の先生や、母性愛ながら私達にご尽力下さった和子先生には感謝のしようがありません。準備勝カップで飲んだオレンジジュースの味は、忘れられない最高の思い出です。
(生徒会誌「嚶鳴」より)



校内合唱コンクール風景

昨年のクラス幹事会でもご披露申し上げましたが、学校紹介用のビデオが完成いたしました。
わずか20分余りの短編でございますが、校舎内の様子や、嚶鳴の碑、そして合唱コンクールの模様等、現在の生徒達の姿をフィルムにおさめております。
事務局で貸し出しを致しておりますので、皆様、クラスの折などにご活用下さいませ。

平成2年度部活動報告

Table with multiple columns listing sports activities (Basketball, Tennis, Badminton, etc.) and their results across different categories like 'All Japan High School Sports Meeting' and 'Regional Championships'.

維持会費前納制一部導入へ
維持会費検討委員会より
現行の維持会費は一クラス二千元(卒業後五年間は免除)として、会員が増加している割に収入が伸びない。特に卒業二十年迄の学年の納入率が低い。など、維持会費に関する諸問題を改善すべく、昨年評議員会内部に設けられたのが、維持会費検討委員会です。
この会の初仕事として、納入方法の一部変更を提案。昨年度の評議員

Table showing the number of students who passed the national university entrance exam (国立大学合格者数).

Table showing the career paths of graduates from the last 5 years (過去5か年卒業生の進路状況).

Table showing the number of students who passed private university entrance exams (私立大学合格者数).

Table showing the number of students who passed public college entrance exams (公立短大合格者数).

維持会費検討委員会より
会費削減は、今後ともクラス単位で納入。納入期限は十二月末日とし、未納のクラスは減額にするなど、早くに納入のご案内をするなど、未納のクラスの減少に努める。
○但し卒業後二十年間は、進学・就職・結婚・育児などでなかなか同窓会に眼を向ける余裕がないので、その間の維持会費は、前納の形で、

Table showing the number of students who passed various specialized school entrance exams (各種専門学校合格者数).

Table showing the number of students who passed private short-term college entrance exams (私立短大合格者数).

Table showing the number of students who passed public college entrance exams (公立短大合格者数).

Table showing the number of students who passed public college entrance exams (公立短大合格者数).

卒業時にお一人二千元いただく。(平成四年卒業の学年より適用)
会報、総会券などは従来通り送付。
○以上の変更による増収分については、主として総会の祝賀費用の補助、事務局の会議費、消耗品代(コピー用紙等)などに現在不十分な箇所への補填に当てたいこととする。以上
他にも様々な意見が出されています。振込みにによる個人会費制、終身会費制等々、今後への検討課題はまだありそうです。同窓会も会費も、すべて会員の皆様あつての事です。より良い会にする為に、ご理解いただき或いはお知恵拝借できればと願っております。今後共よろしくご協力願います。
(昭42卒 井口登美子)

Table showing the number of students who passed public college entrance exams (公立短大合格者数).

Table showing the number of students who passed private short-term college entrance exams (私立短大合格者数).

Table showing the number of students who passed public college entrance exams (公立短大合格者数).

Table showing the number of students who passed public college entrance exams (公立短大合格者数).

「赤烏帽子がステキでした」 —前田春治先生還暦を祝う会—

「前田春治先生がめでたく還暦、産声も高らかに再生誕されました。その初節句を祝って、の案内状をいっつもの連中へ送ったところたちまち20名の出席という返事。いっつもの連中と絵画部OG昭和32年・38年の何かあると何となく集まってしまっ面々のこと、私は長岡玲子他の無責任発言によってその世話係を命ぜられたものである。そして会場は当然のように、果てしない我儘を通してもなれる。白きくになつてしまつたのだから世話係も楽なものなのだ。さて5月20日、二

日前に突然お誘いした斎藤庄右衛門先生も「何だ何だ」という感じでお出立して下さった。赤いチャンコンを何のためらいもなく着こんでくれた先生を囲んでまずは記念撮影。
若かりし先生夫妻のロマンス、こんなにやくぱりテイーなどの昔話に花を咲かせているうちに、コップ一杯のビール若返り作用によって、かのオパン達も花の女学生にタイムスリップしていった。
先生が作品の中でずっと取り組まれている広大な大地と無限に深い空、そこに確かに存在する点、光と影に仕組まれた気温と湿度、恒久と心情が綾なす一連のシルクロードシリーズの世界は、人間の心底からの祈りにも似て少し大げさのようだがその前にひれ伏したい衝動にかられる。宗教的広さの中にポツンとある点、虫めがねでやっと思えるその点の価値が、或いは大きな大きな背景よりもっと大きなものとしてとらえられるかもしれない期待感が、なぜか人間へのいとおしさとなって胸をえ



(33年卒 吉田あい子)

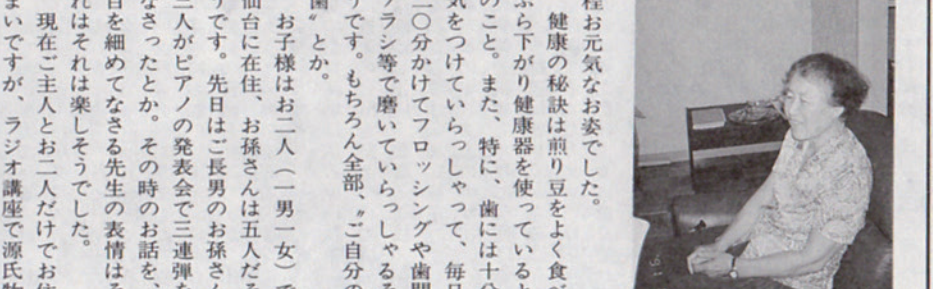
東京支部役員交替

去る二月、同窓会事務局へ、東京支部より役員交替のお知らせが届きました。
一部抜粋してご紹介いたします
役員交替にあたって
支部長 神尾 ひさ
(前略)この度、囀鳴同窓会東京支部長として九年間おつとめくださった大宮文子様が辞任されることになりました。この間、支部長として一方ならぬご尽力を賜り囀鳴同窓会の要として活躍いただきましたが故郷に帰られる由東京支部といたしましては誠に寂しいかぎりでございます。今までのご苦勞に対し感謝申し上げます、深くお礼を申し上げます。
さて、去る一月二十一日の新年会評議員会に於て、新役員が次の通り決まりました。ここに報告申し上げます。
支部長 神尾 ひさ
支部長 栗林伊与子

第一〇号から始まったこのコーナーも、早いもので今回で八回目。それでも「あの先生はどうしていらつしやるかしら」〇〇先生にもお会いしたいね」と、編集会議では訪ねたい先生のお名前が次から次へと挙がって参ります。
さて、そんな中から今回は、「この方こそ西高生の鏡」と誉れ高かった、数学の見立先生を訪問することとなりました。
大学で数学を専攻していたKさんとともに、宮町の先生のお宅へ。雨降りのため一〇分ほど遅れて到着しましたが、駐車場に入ると車の除から、窓を開けられてお迎えくださった先生のお顔が。学校時代と少しも変わりないお姿でした。応接間に通されてしばらく歓談。お話を聞きながら驚きました。学校を卒業されてから三年間北海道の学校に勤務され、その後昭和一八年から女子師範の先生として勤務し、新制大学の時期に数学を教えたことと西高にいらつしやうったのだそうです。昭和四四年の定年までですから、何と二六年間、西高だけにお勤めになったということになりました。
それだけ長い年月西高でお過ごしになった見立先生です。お話を伺う中、当時一緒に西高で教鞭を取られていらつしやうった懐かし先生方のお名前が次々と飛び出まっています。大場先生、小野先生、庄司校長、渡部先生、高橋先生、庄工門先生、柿本先生…。

アカつきの君のお話が出た時に見立先生が「あの頃、柿本先生が隣の教室で授業をなさると、お声が大いからこちらの教室まで解説が聞こえてきたの。その内容が全て分かつちやうって、嬉しかったわ。」とおっしゃっていました。懐かしいのと同時に、やはりお勉強好きな先生だなあ、と感服したエピソードの一つでした。
西高を退職後、一三年間日大山形高校へ勤務なさいました。こころもお勉強好きな一面を。定期考査の試験監督が大好きだったそうです。ご自分の専門外の問題を生徒と一緒に解くことが楽しかったとのこと。先生ならば全問正解出だつたことでしょう。昭和五三年に日大山校をお辞めになった後も、昨年度まで高校生に数学を教えられていたそうです。「今年になってからやめられた理由は？」とお聞きすると、「□の二乗の二乗の記号、2が見えなくなつてしまつたから。でも自分自身の数学の勉強は続けているのよ。」とお答えました。いかにも真面目な見立先生らしいお言葉でした。
七年前に大病を患い、一〇〇日も入院なさつたそうですが、今はお元気そのもの。お邪魔する前にお電話した際にも「私、足が悪いからお話しがたつたんですけど…」とおっしゃって、お家でも杖をおつかひになつていらつしやうました。が、私には「素敵にお年をとられるという印象を受ける

程お元気なお姿でした。
健康の秘訣は煎り豆をよく食べ、ぶら下がり健康器を使っているとのこと。また、歯には十分気を付けていらつしやうって、毎日二〇分かけてフロッシングや歯間ブラシ等で磨いていらつしやるそうです。もちろん全部、ご自分の歯とか。
お子様はお二人(一男一女)で仙台に在住、お孫さんは五人だそうですが。先日お長男のお孫さん三人がピアノの発表会で三連弾をなさつたとか。その時のお話を、目を細めてなさる先生の表情はそれはそれは楽しそうでした。
現在ご主人とお二人だけでお住まいですが、ラジオ講座で源氏物語を勉強したり、お好きな正岡子規の話を聞いたり、毎日充実した生活を過ごされていらつしやるそうです。「今年にはモーツァルト没後二〇〇年の年だから、ラジオで彼の音楽がたくさん聞けるのよ。」と、嬉しそうにお話になつていらつしやうました。
先生のお話に知らず知らず引きこまれ、お昼一寸前までお邪魔してしまいました。先生の、数字の強さとご記憶の良さに感銘を受けながら、隠れた一面を垣間見させていただくこともでき、本当に楽しい一時でした。
突然の訪問に快く応じていただいたことに心より感謝申し上げ、どうぞこれからもお健やかにお祈り申し上げます。お宅をあとにいたしました。



訪問者 川崎 礼子
菅野 ふみ

恩師を訪ねて

見立 千代先生

山形は芸術の不毛地だ、とよく言われるが、よく見ると、あつちにもこつちにも芽が出て花がさいているようだ。花の種類としては地味かもしれないが。
歌の種類はイタリア系、ドイツ系、フランス系と大きいところは三種にわかれる。
今年にはモーツァルト没後二百年で、世界中で演奏されているが、

歌つてみたいと思つている。しかし、イタリアといつても清らかに涼しい声を求める歌もある。五月十四日に演奏した、ベルゴレーズのスタバト・マートルがそれだ。子供のオケでこの曲を歌つたらさぞや天にも登る心地だろうと思つたのだが、現実はずっとよくさらいたいところばかりで、陶酔には程遠い。この次はもっとうまくやりたいし、いろんな宗教曲をやりたい。

そして何といつてもイタリアものの、ロマン派の華々しいのめいのが、古典の上品さ、かぐわしさ、広がり、奥深さは、何とも言葉ない。じっくり取り組みたい。さらに、ルネサンスや現代も手懸けたい。そして、原語上演、タイトルロールをいつか夢ばかり広がる。

私もこの五月十日に歌つた。(お花ありがとうございました。)モーツァルトは声楽曲の作曲家で、実にたくさん曲を残している。彼はコロラトゥーラの歌手のために多くの曲をかいているから、コロの曲だけやつたとしても、相当な数になる。しかも一つ一つが汲めどもつきぬ魅力にあふれていて、研究すれば一生も、という感じが

うと思つた次第。
一昨年パリに行った時、思いがけずサティの楽譜をもらった。そしてそのフランス人音楽家に言わせると、私の身体つきはフランス歌曲に向いているよ、というのである。どうしてもイタリアオペラといえはパターロールの喰いすぎの様な体型を思い浮かべられるらしい。そのうちフランスものもまとめて

うと思つた次第。
一昨年パリに行った時、思いがけずサティの楽譜をもらった。そしてそのフランス人音楽家に言わせると、私の身体つきはフランス歌曲に向いているよ、というのである。どうしてもイタリアオペラといえはパターロールの喰いすぎの様な体型を思い浮かべられるらしい。そのうちフランスものもまとめて

うと思つた次第。
一昨年パリに行った時、思いがけずサティの楽譜をもらった。そしてそのフランス人音楽家に言わせると、私の身体つきはフランス歌曲に向いているよ、というのである。どうしてもイタリアオペラといえはパターロールの喰いすぎの様な体型を思い浮かべられるらしい。そのうちフランスものもまとめて

うと思つた次第。
一昨年パリに行った時、思いがけずサティの楽譜をもらった。そしてそのフランス人音楽家に言わせると、私の身体つきはフランス歌曲に向いているよ、というのである。どうしてもイタリアオペラといえはパターロールの喰いすぎの様な体型を思い浮かべられるらしい。そのうちフランスものもまとめて

うと思つた次第。
一昨年パリに行った時、思いがけずサティの楽譜をもらった。そしてそのフランス人音楽家に言わせると、私の身体つきはフランス歌曲に向いているよ、というのである。どうしてもイタリアオペラといえはパターロールの喰いすぎの様な体型を思い浮かべられるらしい。そのうちフランスものもまとめて

うと思つた次第。
一昨年パリに行った時、思いがけずサティの楽譜をもらった。そしてそのフランス人音楽家に言わせると、私の身体つきはフランス歌曲に向いているよ、というのである。どうしてもイタリアオペラといえはパターロールの喰いすぎの様な体型を思い浮かべられるらしい。そのうちフランスものもまとめて

うと思つた次第。
一昨年パリに行った時、思いがけずサティの楽譜をもらった。そしてそのフランス人音楽家に言わせると、私の身体つきはフランス歌曲に向いているよ、というのである。どうしてもイタリアオペラといえはパターロールの喰いすぎの様な体型を思い浮かべられるらしい。そのうちフランスものもまとめて

うと思つた次第。
一昨年パリに行った時、思いがけずサティの楽譜をもらった。そしてそのフランス人音楽家に言わせると、私の身体つきはフランス歌曲に向いているよ、というのである。どうしてもイタリアオペラといえはパターロールの喰いすぎの様な体型を思い浮かべられるらしい。そのうちフランスものもまとめて

うと思つた次第。
一昨年パリに行った時、思いがけずサティの楽譜をもらった。そしてそのフランス人音楽家に言わせると、私の身体つきはフランス歌曲に向いているよ、というのである。どうしてもイタリアオペラといえはパターロールの喰いすぎの様な体型を思い浮かべられるらしい。そのうちフランスものもまとめて

うと思つた次第。
一昨年パリに行った時、思いがけずサティの楽譜をもらった。そしてそのフランス人音楽家に言わせると、私の身体つきはフランス歌曲に向いているよ、というのである。どうしてもイタリアオペラといえはパターロールの喰いすぎの様な体型を思い浮かべられるらしい。そのうちフランスものもまとめて



二戸さんのリサイタル風景

うと思つた次第。
一昨年パリに行った時、思いがけずサティの楽譜をもらった。そしてそのフランス人音楽家に言わせると、私の身体つきはフランス歌曲に向いているよ、というのである。どうしてもイタリアオペラといえはパターロールの喰いすぎの様な体型を思い浮かべられるらしい。そのうちフランスものもまとめて

うと思つた次第。
一昨年パリに行った時、思いがけずサティの楽譜をもらった。そしてそのフランス人音楽家に言わせると、私の身体つきはフランス歌曲に向いているよ、というのである。どうしてもイタリアオペラといえはパターロールの喰いすぎの様な体型を思い浮かべられるらしい。そのうちフランスものもまとめて

うと思つた次第。
一昨年パリに行った時、思いがけずサティの楽譜をもらった。そしてそのフランス人音楽家に言わせると、私の身体つきはフランス歌曲に向いているよ、というのである。どうしてもイタリアオペラといえはパターロールの喰いすぎの様な体型を思い浮かべられるらしい。そのうちフランスものもまとめて

うと思つた次第。
一昨年パリに行った時、思いがけずサティの楽譜をもらった。そしてそのフランス人音楽家に言わせると、私の身体つきはフランス歌曲に向いているよ、というのである。どうしてもイタリアオペラといえはパターロールの喰いすぎの様な体型を思い浮かべられるらしい。そのうちフランスものもまとめて

